

令和3年第9回選挙管理委員会定例会会議録

開催日時	午前10時00分から 令和3年3月10日(水) 午前10時50分まで		
出席者	委員	本橋委員長、梅田職務代理、小井委員、與川委員	
	事務局	石田局長、油川次長、水越担当係長	
開催場所	選挙管理委員会室	傍聴人	なし
委員長	これから第9回定例会を開会いたします。		
	報告事項9-1 公職選挙法施行令等の一部改正について		
局長	(別紙のとおり、公職選挙法施行令等の一部改正について説明し、報告した。)		
局長	以前に開催した定例会においても、押印の見直しに関する法改正について説明しましたが、その内容は立候補の届出や申請等に係るものでした。今回は、①公職選挙法施行令における選挙人名簿等の登録や、選挙の効力・当選の効力に関する異議の申出、②政治資金規正法施行令等における匿名寄附等に関する寄附物件の国庫納付手続、③日本国憲法の改正手続に関する法律施行令における投票人名簿等の登録に係る異議の申出、以上についての押印の見直しについて法改正が行われました。		
與川委員	国が法令を改正したことにより、各自治体においても、それに従って規定を整えることになりますか。		
局長	今後、区においても規定等の改正を行うことになります。		
	報告事項9-2 令和3年選挙事務運営協議会の部会構成(案)について		
局長	(別紙のとおり、令和3年選挙事務運営協議会の部会構成(案)について説明し、報告した。)		
局長	以前に開催した定例会においても協議しました、令和3年の選挙事務運営協議会の部会構成について調整がされて、案文が送付されました。杉並区に関しては第1部会に属し、「感染症発生下における選挙の執行及び広報啓発」について課題を検討することになります。		
委員長	この課題が杉並区の第1希望でしたか。		
局長	定例会での協議の結果、この課題を第1希望として提出しました。		

委員一同	部会構成について、了承いたします。
	その他・東京都知事選挙の年代別投票行動調査結果について
局長	東京都選挙管理委員会から、令和2年7月5日執行の東京都知事選挙の年代別投票行動調査結果が送付されました。併せて、杉並区の年代別投票率の資料も配付しました。
與川委員	杉並区が属する城西地域の投票率は、東京都全体において高い数値を示しています。
小井委員	各地域の住民の年代構成が分からないので不明なところもありますが、投票率に関する概ねの傾向が表れていると感じました。
與川委員	城西地域と城東地域を比べると、10歳代では約10%の差があります。また、城西地域は都心地域と同じ傾向を示しています。
梅田委員	やはり、城西地域は全体的にも、各年代において投票率のポイントが高くなっています。
小井委員	この年代別投票の調査が行われている経緯は、どんなところですか。
局長	この調査に基づき、東京都選挙管理委員会では、投票率の低い年代をターゲットにして重点的な啓発活動を行っています。特に最近は、若者にアピールする事業が行われている状況です。
與川委員	杉並区でも、若者向け啓発資料を発行することになります。
局長	区でも、同様の方向性を出していきます。
梅田委員	改めて、20歳代の前半の投票率が低いと感じます。
與川委員	私たちが20歳代前半の頃は、社会問題等も多くて政治や選挙への関心も高かったように思います。時代的にも、若者の関心事が変化していると感じます。
委員長	有権者の年齢が下がって、18歳では投票率が高いのに、20歳代の前半になると低くなる傾向が強いと思います。
小井委員	20歳代の前半では、自身の忙しさなどが影響しているのでしょうか。
梅田委員	家族においても、一緒に声を掛け合ったりしないと、投票行動に結びつかないと感じます。
	その他・予算特別委員会での質問状況について

局 長	今回の区議会の予算特別委員会は、分科会方式で開催されました。選
	挙長等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正条例案についての審
	議がされ、改正理由、改正時期、社会情勢との関係等について質問があ
	り、事務局長より答弁いたしました。また別途、政治活動用ポスター・
	看板についての質問もあり、状況について答弁いたしました。
	その他・日程等について
局 長	(今後の委員会日程等について確認を行った。)
委員 長	他に質問がなければ、本日の委員会を閉じます。